

応援歌 希望の門

丹羽 文雄 作詞
古関 裕而 作曲

The musical score consists of six staves of music in G clef, 2/4 time, and a key signature of two flats. The first staff begins with a dynamic of *mf*. The lyrics are written below each staff, corresponding to the musical notes. The lyrics are:

1. きぼうのもんか あおぎみて せいきのわこうど ここに つどう一
2. しょりのおか あおぎみて われらのせいえい こうし あふれる

わか かき ちく みひの ぎもと すい ずせ かのう みな ねぞら
はれね わひ たび るく ああ ああ しそよ うりり のほのか しね
はは わわ れが にた かがめに やな くる いざき とと もに もに
ゆゆ かん きょぼう 一り のの もお かに わわ れらら がが
ぼぼ ここ うう よよ つつ かか いち ああ ああ よよ かい ち
二、 勝利の丘仰ぎみて
われらの精銳
輝く陽のもと
伊勢の海原鐘ひびく
ああ 勝利の鐘は
いざともに行かん
わがために鳴る

一、 希望の門仰ぎみて
世紀の若人

ここに集う

若き血みなぎる

鈴鹿の峰ぞ晴れわたる

ああ 勝利の星は

われに輝く

いざともに行かん

希望の門

我等が母校 四日市

ああ 四日市

希望の門

我等が母校 四日市
ああ 四日市

勝利の丘に